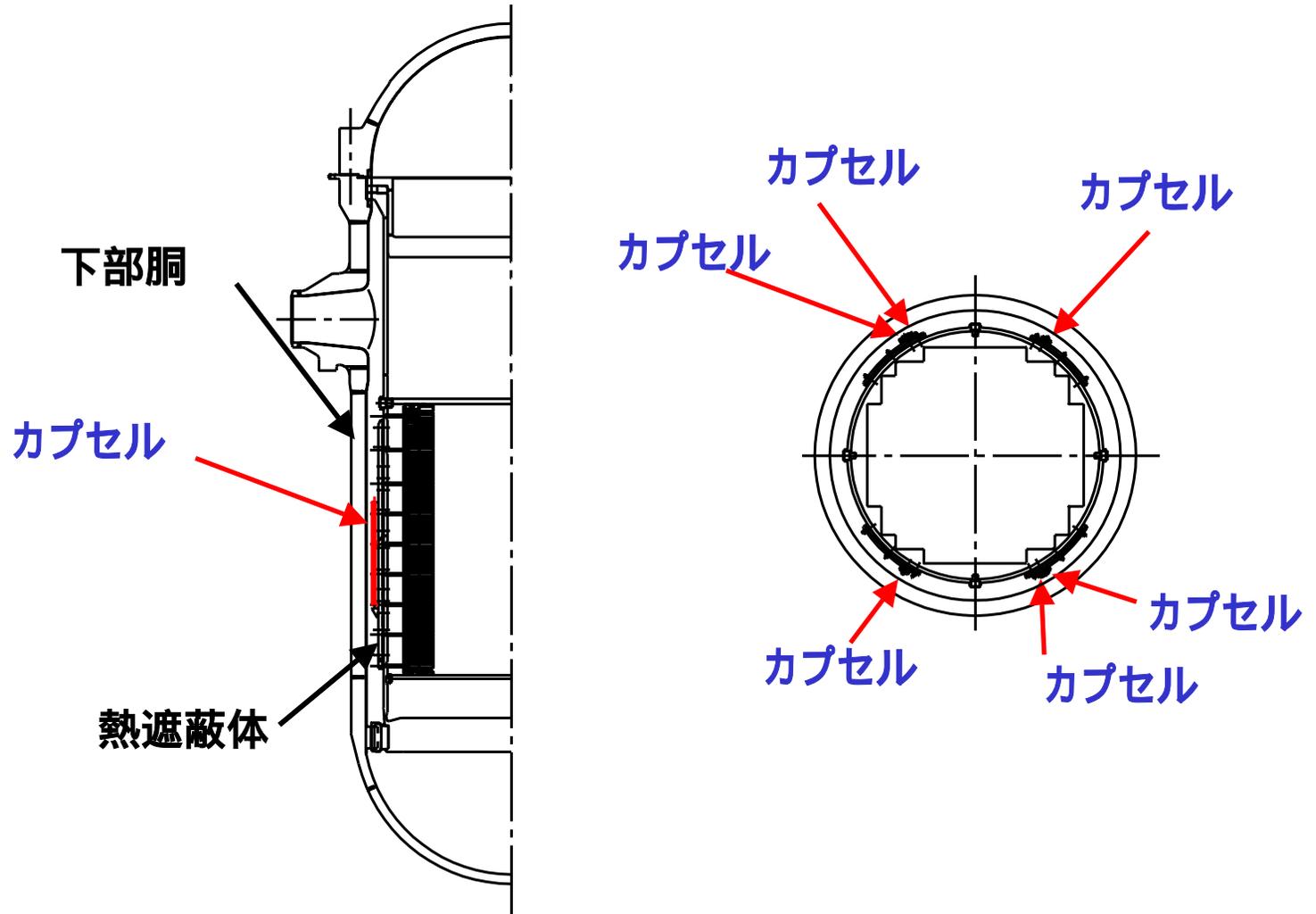


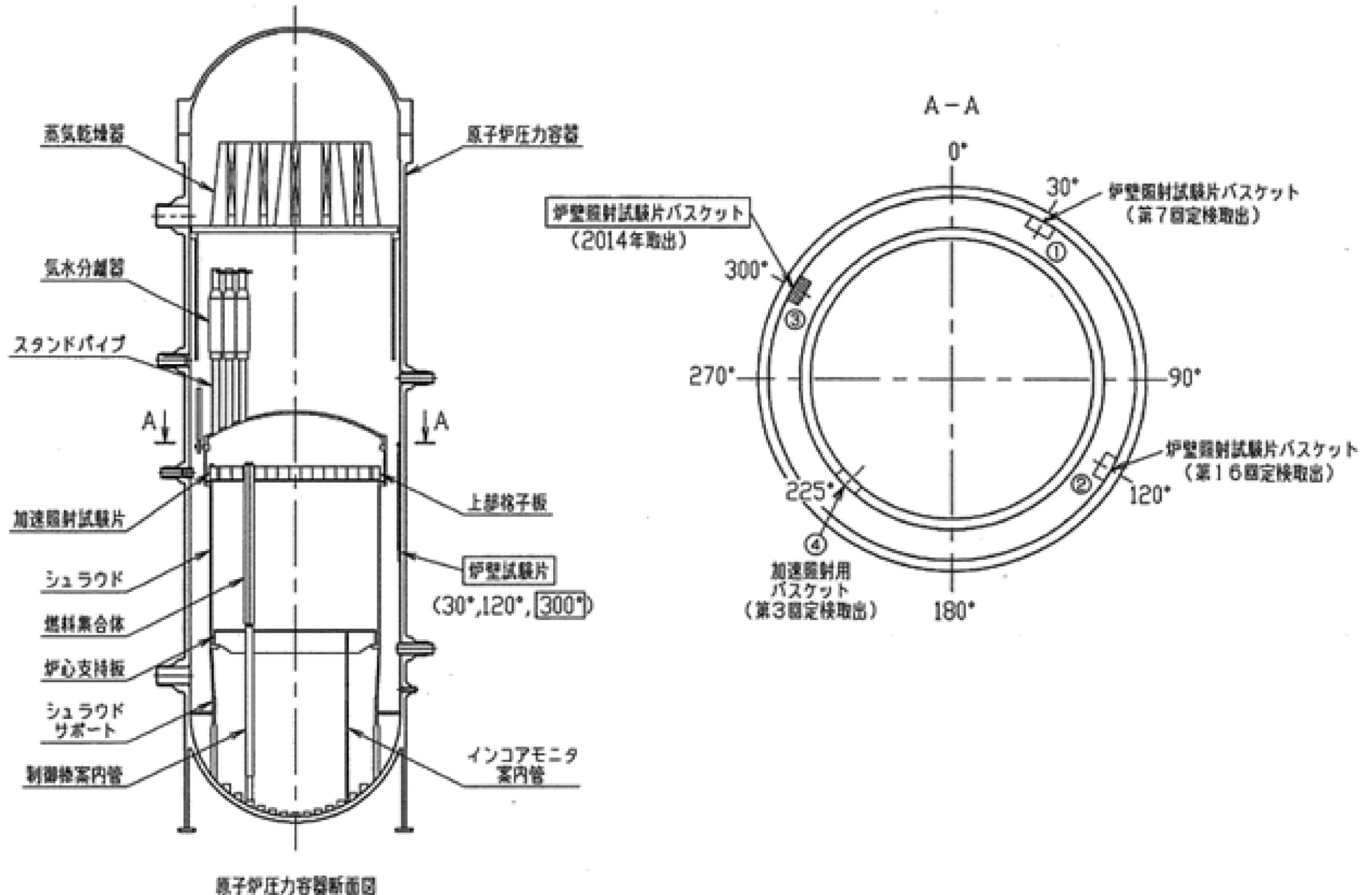
# 監視試験片の炉内への設置

- 敦賀2号機(PWR)の場合の例 -



# 監視試験片の炉内への設置

—東海第二発電所(BWR)の場合の例—



# 監視試験片の種類と個数

- (1) 炉内からの取出回数 : 供用期間中に3回以上
- (2) 1つのカプセルに装荷される試験片の構成 :

試験片の種類	試験片の数	
引張試験片	母材	3個以上
	溶接金属	3個以上
衝撃試験片	母材	12個以上
	溶接金属	12個以上
	熱影響部	12個以上

注: 溶接金属及び熱影響部用の試験片は、原子炉(圧力)容器の炉心領域に溶接部がある場合のみ

((社)日本電気協会発行 「原子炉構造材の監視試験方法(JEAC4201-2004)」より)